

第6回

福祉創造 フォーラム

福祉におけるこころのケア

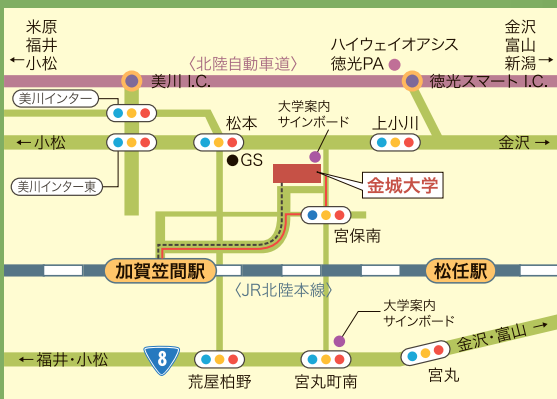
平成23年 **11月20日(日)** 10:00~15:30

金城大学 社会福祉学部棟(S棟)大講義室ほか

スケジュール

9:00~10:00	受付
10:00~10:30	開式
10:30~12:00	講演※
12:00~13:30	休憩
13:30~15:30	分科会

※同時手話通訳があります。



※加賀笠間駅から徒歩10分

定員 先着200名 (※講演) 平成23年11月14日(月) 17:00必着

申込先 フォーラム実行委員会事務局

〒924-8511 石川県白山市笠間町1200番地(金城大学内)
TEL 076-276-4400(代)
FAX 076-275-4316
E-mail: forum@kinjo.ac.jp
http://www.kinjo.ac.jp/



主催/金城大学、金城大学後援会、北國新聞社

主管/金城大学

後援/石川県、白山市、白山市教育委員会、社会福祉法人石川県社会福祉協議会、石川県社会福祉士会、石川県介護福祉士会、社団法人石川県理学療法士会、石川県医師会、石川県歯科医師会、金沢市医師会、石川県薬剤師会、石川県栄養士会、石川県看護協会

■講演 **こころのケア：人間関係の持つ力**■講演者 **倉知 正佳 氏**

富山大学 理事・副学長



略歴

1966年 金沢大学医学部医学科卒業
1979~1981年 フランス・サルベトリエール病院留学及びオランダ・ユトレヒト大学留学
1986年 富山医科薬科大学医学部精神神経医学講座教授
2001~2005年 医学部長(併任)
2005~2009年 日本生物学的精神医学会理事長(兼任)
2006年 富山大学大学院医学薬学研究部(医学)・神経精神医学講座教授
2006~2010年 富山県精神科医会及び富山県自殺対策推進協議会会長(兼任)
2007年 富山大学名誉教授及び富山大学特任教授
2009年~ 富山大学理事・副学長
2010年~ 日本精神神経学会専門医テキスト作成小委員会委員長(兼任)

■会場 **S棟 110大講義室**

※同時手話通訳があります。

「こころ」とは何でしょうか。日本語大辞典(講談社)を開くと、「人間の知識・感情・意志などの働きのもとになっているもの。自分の考え・気持ちのもっとも深いところ。ある行動に対するつもり。情け。思いやり。ことばなどの真の意味。」と説明されています。そして、「こころある」とは、「①分別のある。話の分かる。用例：こころある人にみせたい。②思いやりがある。③おもむきがある。」と述べられています。このように日本語の「こころ」には、個人としての精神の働きだけでなく、人間関係が含まれています。このことは、世界保健機関WHO名誉事務局長の中嶋宏氏が以前に指摘しておられました。この講演では、このことを念頭におきながら、人間関係の持つ力、うつ病と自殺行動、事例検討、そして、人間には個人を超えるものが備わっていることについて、お話ししたいと思います。

分科会

分科会：Ⅰ **社会福祉**

会場/S棟 106中講義室

福祉現場におけるこころのケア
~当事者支援を考える~

■ パネラー ■

東 裕紀 氏

社会福祉法人鶴寿会介護老人福祉施設サンライフたきの里・サービス部長/精神保健福祉士

平内 明美 氏

社会福祉法人 石川整肢学園金沢こども医療福祉センター・支援課長/保育士

深山 絵里 氏

医療法人社団澄鈴会栗津神経サナトリウム 相談支援事業所チャレンジ相談支援専門員、社会福祉士、精神保健福祉士/卒業生

【座長】**大友 順治** 社会福祉学部 教授

福祉の現場で扱われる問題は多様化してきており、特に「こころのケア」への理解と具体的対応は、関係する全ての専門職に求められています。しかし実際には、現在の課題への対応に追われていたり、心理面への踏み込んだ対応に躊躇してしまったりすることも少なくありません。本分科会では、分野を超えて「こころのケア」に取り組む上での課題を共有し、課題解決のヒントや具体的対応方法を探ります。

分科会：Ⅱ **医療健康**

会場/H棟 206中講義室

地域に貢献できる理学療法士の育成を目指して
~大学教育に求められるもの~

■ パネラー ■

片田 圭一 氏

石川県立中央病院 理学療法士

平 昇市 氏

珠洲市総合病院 理学療法士

河合 直人 氏

芳珠記念病院 理学療法士/卒業生

米倉 佐恵 氏

済生会金沢病院 理学療法士/卒業生

伊藤 沙希 氏

金城大学医療健康学部 学生/4年生

今田 潤 氏

金城大学医療健康学部 学生/4年生

木林 勉 氏

金城大学 医療健康学部 教授

【座長】**神谷 晃央** 医療健康学部 講師

理学療法士の養成課程は4年間という限られた時間の中で膨大な知識と技術の習得が要求されます。理学療法士免許を取得しても、臨床現場で即座に地域の方々へ貢献していくにはさらなる自主的な努力が必要です。より早期から実践的な理学療法士を育成していくためには、大学の教育現場と臨床現場の密な連携が不可欠です。本分科会では、本学を卒業して1年目の新人理学療法士の意見を聞き、臨床経験豊富な理学療法士と大学教員、さらには在学生を交え、今後の理学療法士の養成教育のあり方について議論します。

分科会：Ⅲ **保育者養成**

会場/H棟 207中講義室

ケアを必要とする子どもへの保育

■ シンポジスト ■

宝島 静香 氏

金沢市立花園保育所 保育士

石谷 恵子 氏

学校法人和田学園 青竜幼稚園 教諭

橋爪 ゆかり 氏

ACで話そうケ・セラ・セラ 保護者

富樫 立子 氏

金沢エルデの会 保護者

【同会・コーディネーター】**岩本 静香** 社会福祉学部 教授

ケアを必要とする子どもたちを迎える保育の現場では、一人ひとりの子どもの個性に応じて、様々な課題が複雑に浮かび上がります。保護者が望む子どもの姿、保育者の願いをつなぎ合わせながら、子どもが子どもの中で育つことの意味や価値を問い直します。そして、子どもたちにとってのよりよい保育とはどのようなものであるのか、方向性を見いだしたいと思っています。

第6回 福祉創造フォーラム 参加申込書

本申込書に必要事項を記入の上、FAX(076-275-4316)または、コピーをして郵送お願いします。用紙が足りない場合は、コピーしてご利用ください。E-mailでお申込の場合は、必要事項を記入の上、forum@kinjo.ac.jp宛にお送りください。

氏名	フリガナ	〒	—	勤務先
		連絡先		
	TEL()	—		
講演 (10:30~12:00)	参加・不参加	■分科会に参加される場合は、参加される分科会に○印をご記入ください。		
分科会 (13:30~15:30)	参加・不参加	分科会Ⅰ(社会福祉) / 分科会Ⅱ(医療健康) / 分科会Ⅲ(保育者養成)		

氏名	フリガナ	〒	—	勤務先
		連絡先		
	TEL()	—		
講演 (10:30~12:00)	参加・不参加	■分科会に参加される場合は、参加される分科会に○印をご記入ください。		
分科会 (13:30~15:30)	参加・不参加	分科会Ⅰ(社会福祉) / 分科会Ⅱ(医療健康) / 分科会Ⅲ(保育者養成)		

※ご記入いただいた個人情報、は本学主催の行事等をご案内・運営する目的で使用し、第三者への開示・提示は本人の承諾なく行いません。なお、本フォーラムでは記録用に写真撮影等を行いますのでご了承くださいませ。